



学校だより  
**桜っ子  
通信**

校訓  
自ら学び  
自ら考え  
自ら行う

令和4年9月16日 第52号  
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

## 修学旅行に行ってきました

6年生が9月15日（木）16日（金）の1泊2日の日程で、熊本県・阿蘇方面を目的地に修学旅行に行ってきました。本年度の修学旅行も、長崎県下において新型コロナウイルス感染症が広がっている状況での実施となりましたので、修学旅行を通して感染が拡大しないか心配しておりましたが、各ご家庭に当日までの健康観察をしっかりと行っていただくこと、及び、バス会社や宿泊施設や訪問施設などの協力のもと、現地での感染対策を徹底することで修学旅行を実施することとしました。私たち引率者が一番危惧していたのは、修学旅行2日目の朝の子どもたちの検温及び健康状態の確認でした。幸い、一人も発熱することなく、元気に2日目の活動を満喫することができました。また、6年生において、修学旅行が原因で新型コロナウイルス感染が広がることがなく安堵しているところです。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から考えると、修学旅行などの感染拡大が懸念される学校行事等は行わないのが一番だとは思いますが、子どもたちにとっては一生に一度の経験を奪うことになってしまいます。今後もゼロコロナが難しいことを考えると、感染対策をしっかりと講じた上で、学校行事を適切に行っていくことが大切であると思います。

さて、6年生の子どもたちは、2日間の修学旅行での貴重な体験を通して、多くの事を感じたり、仲間とのかけがえのない思い出をつくったりすることができたようです。修学旅行を終えた子どもたちに、「修学旅行で一番心に残ったこと、良かったことはなんですか。」と尋ねたところ、ベスト3は右の表のようになりました。

|    |         |     |     |
|----|---------|-----|-----|
| 1位 | ホテルでの宿泊 | 30人 | 39% |
| 2位 | 乗馬体験    | 23人 | 30% |
| 3位 | 南阿蘇体験活動 | 12人 | 16% |

友達とお土産を買ったり、お風呂に入ったり、寝食を共にしたりといったホテルで過ごした時間が1位となりました。また、エルパティオ牧場での乗馬体験や南阿蘇の皆さんのご指導による木工体験やキャンドル作り、陶芸などの体験活動が心に残ったようです。やはり、子どもたちは「人」「物」「こと」との関わりを通して多くの事を感じたり、学んだりすることで成長していくのだらうと感じました。

最後になりましたが、子どもたちが楽しく安全に活動できるようにご尽力いただいた添乗員さんやバスガイドさん、体験活動をご指導いただいた南阿蘇の皆さんをはじめとする修学旅行に携わっていただいた方々、そして、子どもたちの健康を見守っていただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。

なお、裏面に修学旅行に同行していただいたタシロフォートスタジオさんからいただいた写真の一部を載せておりますので、併せてご覧ください。

## 台風接近時の対応について

週明けの台風14号の本県への接近を危惧しているところです。今後、長崎市教育委員会による全市的な休校措置などが決定しましたら、桜町小学校安心メールにてお知らせすることとなりますので、ご対応よろしくお祈いします。

また、本校ガイドライン「台風接近時及び大雨に伴う学校の対応について」（本校ホームページで参照可 コンテンツメニュー→その他→各種資料）に沿って、子どもたちが登校後に長崎市中央地域に「避難指示」の発令が予想される場合は、集団下校を実施することとなりますので、ご対応よろしくお祈いします。なお、「暴風警報」等が発令された時点で、お子さんの下校が心配な場合は、お迎えに来ていただければ引き渡しさせていただきます。その際は、お電話にてご連絡いただければ幸いです。

## ヒドジョウとヤマトヌマエビが仲間入り

学校のピロティにある池の水質が良くなりました。池の中では、金魚やメダカが元気に泳いでいます。実は本校のプールを掃除した際に見つけたアメンボウを入れていたのですが、しばらくしたらいなくなりました。また来年になったら姿を見せてくれるのでしょうか。

なお、2週間ほど前に、この池にオレンジ色をした8cmくらいのヒドジョウと半透明の2cmくらいのヤマトヌマエビを数匹ずつ放流しました。その後、ヤマトヌマエビはまったく見かけないのですが、ヒドジョウは2回ほど見つけることができました。何だか幸せな気持ちになります。子どもたちも池を覗いては、「ドジョウを見つけた！」と喜んでくれています。ヤマトヌマエビも繁殖して、姿を見せてくれないかなと期待しているところです。（\*^o^\*）

